



ポスト&グリーティングカード コンテスト終わる

昨年11月から募集していたこのコンテストにたくさんの方からの応募がありました。

2月1日に厳正に審査が行われ、下記の皆さんが入選されました。おめでとうございます。

尚、入選作品は、2月14日から20日まで赤平市公民館ロビーにおいて展示しております。

☆NPO賞(全作品大賞) 水内 宏さん



「赤間選炭場跡」

今となっては、消失した赤平の遺産建造物に思いをよせ、選出された作品です。

☆未来塾賞(全作品対象) 仲野秀紀さん

☆赤平地区連合賞(子ども対象) 大道拓人さん(赤間小2年)

☆赤平商工会議所賞(子どもの写真・手書き対象) 阿部みほさん(平岸小5年)

☆北野本店賞(パソコン使用作品) 新出郁子さん

☆ラビカ賞(全作品対象) 山西陽子さん

☆努力賞(メッセージカード) 伊藤瑞希さん(茂尻小2年)

***すべての応募作品は、2月14日(土)～20日(金)の正午まで、赤平市公民館ロビーに展示してあります。どうぞご覧下さい。**

☆ きらきら ひかる

私たちのまちの“きらきらさん”を募集しています。

「なつかしの映画会を主催」 仁田 崇さん

仁田さんは、エルムハイツの相談員として働く忙しい中、月に一度、交流センター“みらい”で1950年代～1960年代の日本映画を無料で上映しています。

市民活動支援グループ“みらい”21が、年輩の方達が気軽に出かけるきっかけ作りにと始めた映画会を引き継いで、もう4年になります。常連さんは70代が多く、平均して20人前後集まるそうです。仁田さん自身は、特に好きなジャンルは決まっていないが、うもれてしまった昔の良い映画を、たくさんの人々に紹介したいと頑張っています。

これはという自信作にはあまりお客さんが来なかったり、期待しなかった映画が混み合ったりと、なかなかお客様の好みはわからないと言います。小津監督生誕100年を記念して、しばらくは、小津監督作品を上映していくそうです。また、お手伝いをしてくれる方、大歓迎お待ちしております!ということでした。

【取材・文:S藤T子】